



# 枝川小だより

やればできる  
自分で考え、行動し、  
決める場面を多く設定しよう

## 全校宿泊学習を実施しました！！

7月8日（火）と9日（水）の2日間、JAグループ茨城教育センター（水戸市下国井町）にて全校児童による宿泊学習を実施しました。全校で宿泊学習を実施することは初めてで「17人みんなで協力 思い出を作ろう」のスローガンのもと様々な活動を展開しました。

当日は、2日間とも天候に恵まれ17人の児童全員が元気いっぱいに活動に取り組みました。JAグループ茨城教育センターでは、小学生の宿泊学習を受け入れることが初めてで、担当者の方々から学習内容をいろいろと提案してくださいり、仲間と協力することや自分の役割を果たすことの大切さを学びました。以下に、主な活動の様子をご紹介します。



### 1日目

入所式、施設案内の後、まず「作って遊ぼうハンドメイド体験」を行いました。食品トレーに野菜の絵を描いて切り抜き、クリップを付けたら割り箸の釣り竿で引っかけて遊びます。魚ではなく野菜というのがJAらしいです。次に、茨城の農業クイズに取り組みました。農産物の県内収穫量の全国第1位を当てるのですが、教職員チームもつくって、いろいろと話し合いました。れんこんやメロンなど認知度の高いものもありますが、2位や3位のものも多く楽しく学習できました。意外なところでは「芝」で、国内生産の約半分を占めているそうです。そして、お米のお話となりました。ニュースで度々取り上げられ関心も高く、お米の食べ比べを行ったり、昼食を兼ねて自分でおにぎりをにぎる体験を行ったりしました。自分の手でにぎったおにぎりの味は、やはり格別でした。昼休み後は、地元で育てられたミニトマトを使ったパフェづくりに挑戦しました。野菜が苦手な児童も、笑顔で完食しました。

続いて、フィンランド発祥のニュースポーツ「モルック」に挑戦しました。木の棒を投げてピンを倒すゲームに夢中になって取り組み、狙ったピンが倒れるたびに歓声が上がりました。2チームの対抗戦はとても白熱し、大いに盛り上りました。その後、隣接する七ツ洞公園内でオリエンテーリングを行いました。グループごとにチェックポイントを探しながら散策しました。各ポイントのクイズを、仲間と相談しながら解答する姿が見られました。オリエンテーリングの後は、鬼ごっこドッジボールを行いました。5・6年生が声をかけながら全校児童でレクを楽しみました。



### 2日目

午前8時45分から、森林・林業体験を行いました。まず、七ツ洞公園での自然を感じる取組を行いました。樹木の中を流れる水の音を聴診器で聴くという新鮮な体験もできました。さらに七ツ洞公園の見どころを細かく教えていただきました。センターに戻ってからは、檜（ひのき）材を使ったプランターづくりに取り組みました。釘打ちにも一生懸命取り組み、立派な作品を完成させました。続いて丸太切り体験を行いました。いずれも2・3年生にとって少し難しい作業でしたが、コースターを上手に仕上げることができました。午前中、じっくりと森林や木材の大切さを学ぶ貴重な体験となりました。午後は昼食をいただき、活動場所の清掃を行った後、お世話になったセンターの皆様に合唱を披露して感謝の気持ちを伝えました。2日間、多くのことを学び経験したことを、今後の学校生活に生かしてほしいと願っています。

